

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年11月14日

計画の名称	都城市安全・安心の公園づくり（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	都城市												
計画の目標	大規模地震に備えた都市の防災機能の向上が急務であり、防災拠点としての機能を有する防災公園整備を行い、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,200	A	6,200	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	防災活動拠点及び物資備蓄機能の整備 都城市災害時備蓄計画に基づく現物備蓄目標数量を保管する能力を20%向上させる。	R4当初		R8末
		0%	%	20%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○
施設が完成しなければ備蓄できないため、中間目標値は設定しない。																

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	都城市	直接	都城市	-	-	都市公園事業(山之口運動公園)	陸上競技場、駐車場等	都城市						2,200	1.64	-
	A12-002	公園	一般	都城市	直接	都城市	-	-	都市公園事業(都城運動公園)	屋内競技場等	都城市						800	1.51	-
	A12-003	公園	一般	都城市	直接	都城市	-	-	都市公園事業(山之口運動公園)(5か年防公)	陸上競技場、駐車場等	都城市						1,000	1.64	-
	A12-004	公園	一般	都城市	直接	都城市	-	-	都市公園事業(都城運動公園)(5か年防公)	屋内競技場等	都城市						2,200	1.51	-
												小計					6,200		
												合計					6,200		

交付金の執行状況

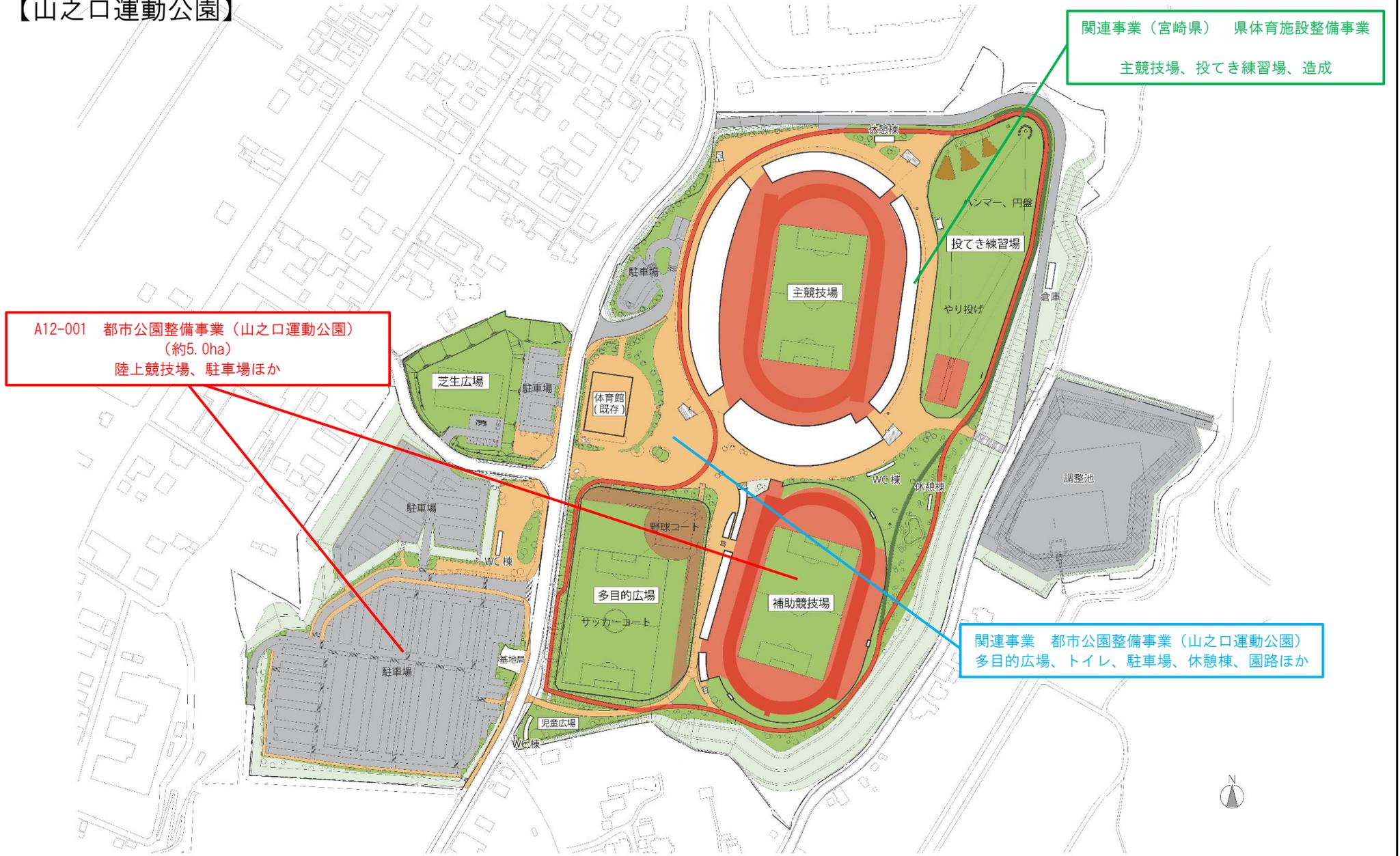
(単位:百万円)

	R4	R5	R6	R7	R8
配分額 (a)	540	2,071	196		
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)	540	2,071	196		
前年度からの繰越額 (d)		397	1,862		
支払済額 (e)	142	606			
翌年度繰越額 (f)	397	1,862			
うち未契約繰越額 (g)	230	1,409			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	42.7%	57.1%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	補正予算の配分があつたため	補正予算の配分があつたため			

参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	都都市安全・安心の公園づくり（防災・安全）		
計画の期間	令和4年度～令和8年度（5年間）	交付対象	都都市

【山之口運動公園】

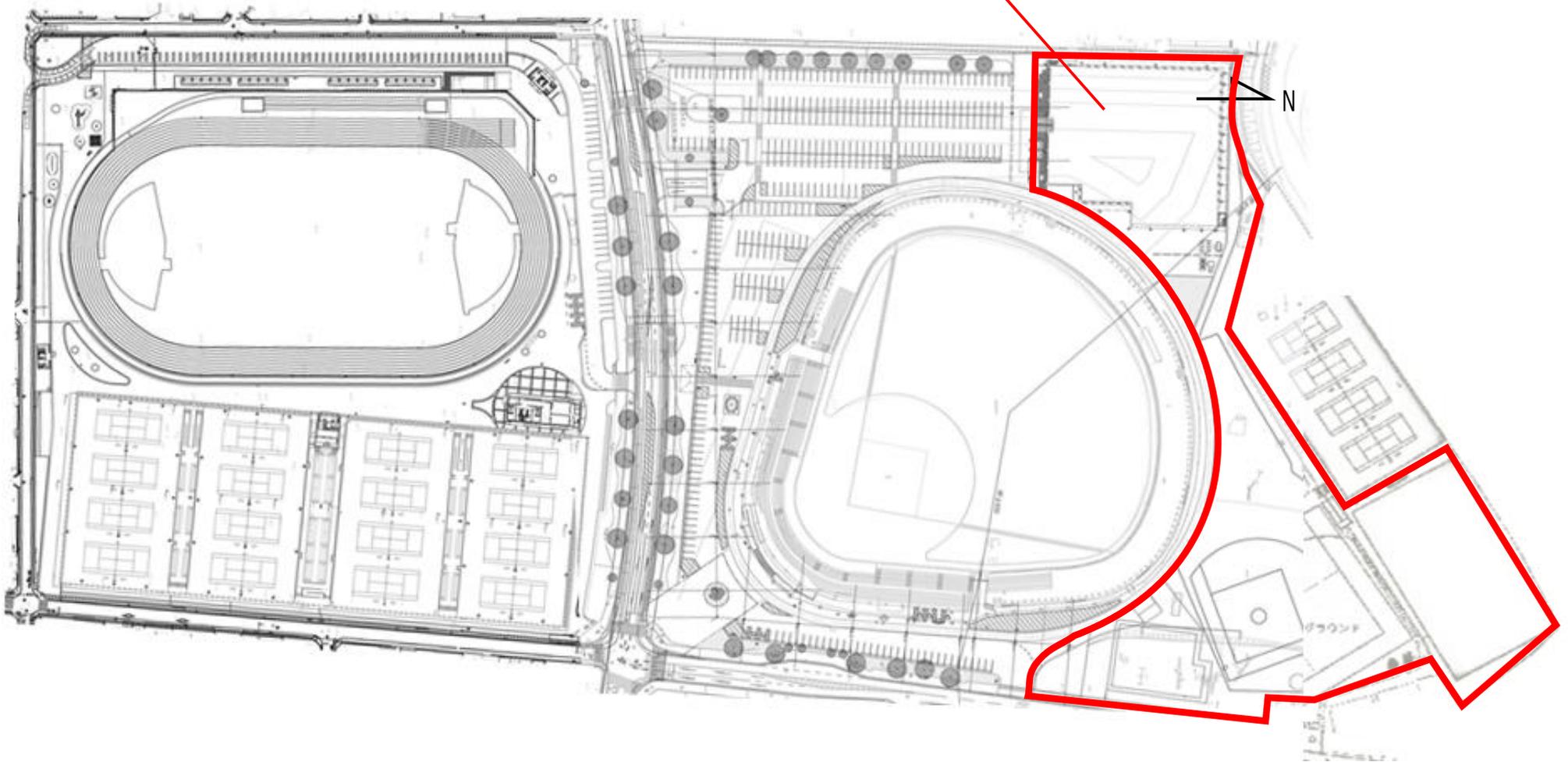


参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	都城市安全・安心の公園づくり（防災・安全）		
計画の期間	令和4年度～令和8年度（5年間）	交付対象	都城市

【都城運動公園】

都市公園整備事業（都城運動公園）
（約1.9ha）
屋内競技場、ブルペン、サブグラウンド、芝生広場ほか



事前評価チェックシート

計画の名称： 都城市安全・安心の公園づくり（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○